

向こう 1 か月の天候の見通し

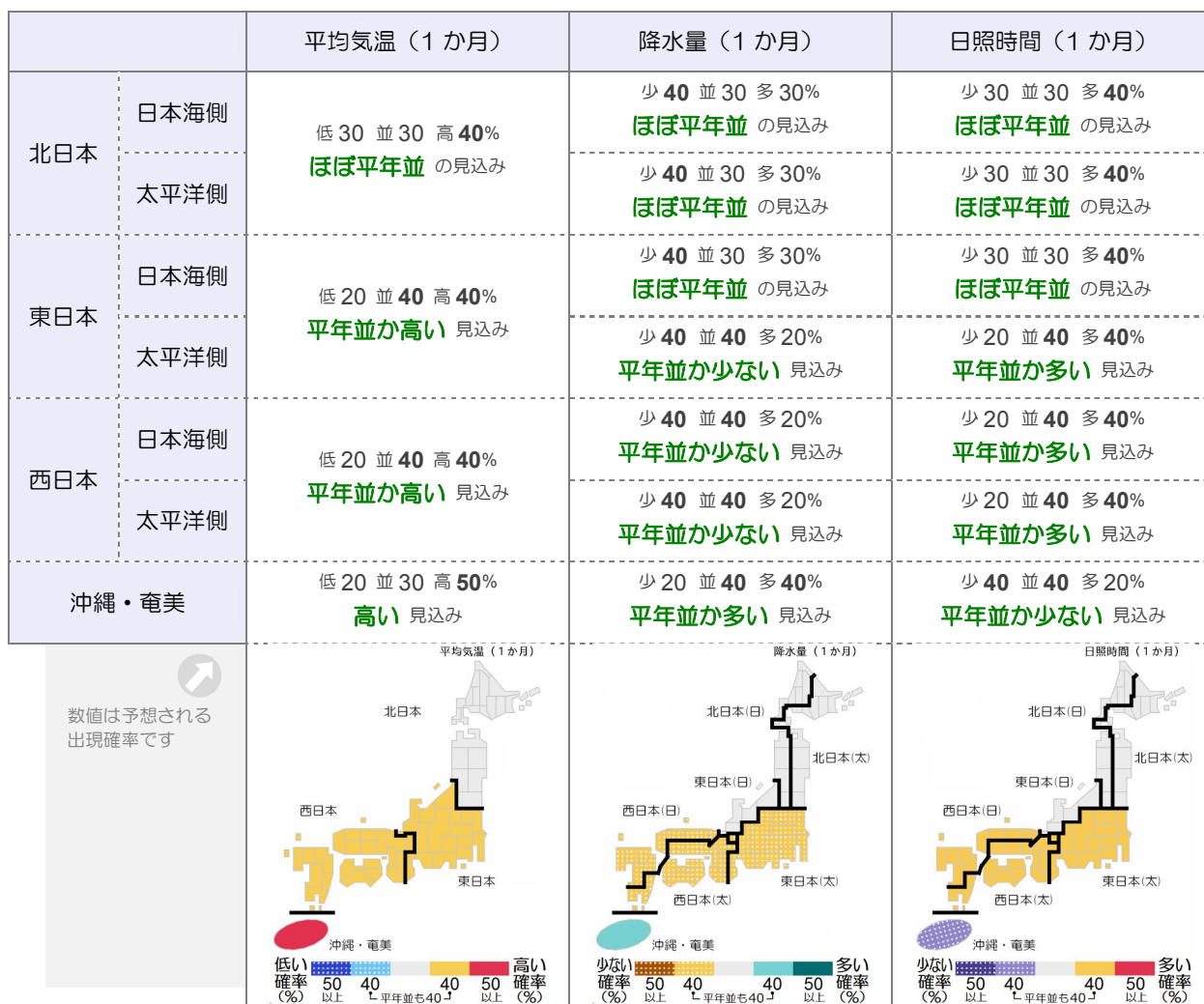
気象庁地球環境・海洋部

（6 月 16 日～7 月 15 日）

予報のポイント

- 沖縄・奄美では、暖かい空気に覆われやすいため、向こう 1 か月の気温は高いでしょう。特に、期間の前半はかなり高くなる所があるでしょう。
- 東・西日本では、暖かい空気に覆われやすいため、向こう 1 か月の気温は平年並か高いでしょう。
- 東日本太平洋側と西日本では、前線や湿った空気の影響を受けにくく、向こう 1 か月の降水量は平年並か少なく、向こう 1 か月の日照時間は平年並か多いでしょう。
- 沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすい時期があるため、向こう 1 か月の降水量は平年並か多く、向こう 1 か月の日照時間は平年並か少ないでしょう。

1 か月の平均気温・降水量・日照時間



週別の天候

(1 週目) 6/16~22	<ul style="list-style-type: none"> 北日本と東日本日本海側では、前線や湿った空気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。
(2 週目) 6/23~29	<ul style="list-style-type: none"> 北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
(3~4 週目) 6/30~7/13	<ul style="list-style-type: none"> 北日本と東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線や湿った空気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

明日から 1 週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。

週別の平均気温

	平均気温 (1 週目) 6/16~22	平均気温 (2 週目) 6/23~29	平均気温 (3~4 週目) 6/30~7/13
北日本	低 30 並 50 高 20% 平年並 の見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み
東日本	低 30 並 50 高 20% 平年並 の見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み
西日本	低 30 並 50 高 20% 平年並 の見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み
沖縄・奄美	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み

↑
数値は予想される
出現確率です

平均気温 (1 週目)

平均気温 (2 週目)

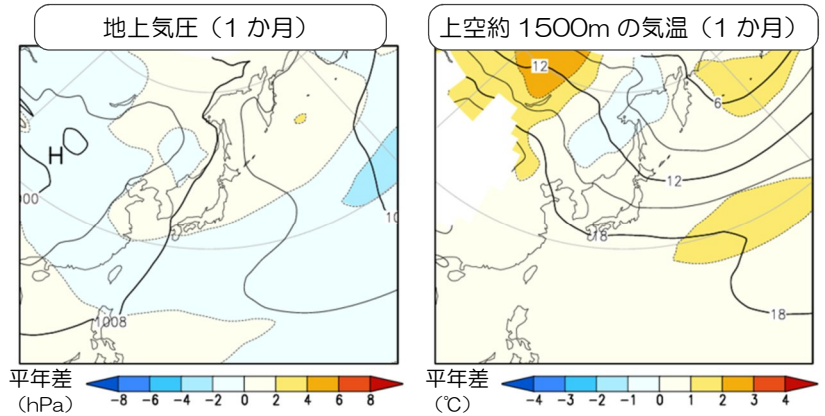
平均気温 (3~4 週目)

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
 確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、北日本から西日本にかけては高い一方、日本の南海上では低い予測となっています。

上空約 1500m の気温（右図）は、日本の南を中心に高い一方、北日本では平年との隔たりは小さい予測となっています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温（1 か月）の 平年並の範囲		降水量（1 か月）の 平年並の範囲	日照時間（1 か月）の 平年並の範囲
北日本	平年差：-0.4～+0.5℃	北日本	日本海側 平年比：83～111% 太平洋側 平年比：86～110%	平年比：91～107% 平年比：92～109%
東日本	平年差：-0.4～+0.7℃	東日本	日本海側 平年比：81～114% 太平洋側 平年比：87～112%	平年比：82～111% 平年比：87～102%
西日本	平年差：-0.3～+0.5℃	西日本	日本海側 平年比：82～121% 太平洋側 平年比：89～107%	平年比：83～113% 平年比：86～110%
沖縄・奄美	平年差：-0.1～+0.4℃	沖縄・奄美	平年比：71～113%	平年比：93～110%

	平均気温（1 週目）の 平年並の範囲	平均気温（2 週目）の 平年並の範囲	平均気温（3-4 週目）の 平年並の範囲
北日本	平年差：-0.8～+0.7℃	平年差：-0.7～+0.8℃	平年差：-0.3～+0.6℃
東日本	平年差：-0.5～+0.7℃	平年差：-0.8～+0.7℃	平年差：-0.7～+0.7℃
西日本	平年差：-0.3～+0.5℃	平年差：-0.6～+0.7℃	平年差：-0.4～+0.6℃
沖縄・奄美	平年差：-0.1～+0.4℃	平年差：+0.1～+0.5℃	平年差：-0.1～+0.5℃

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11～20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解 説
高い（多い）確率が 50%以上 (20 : 40 : 40)	高い（多い）見込み 平年並が高い（多い）見込み
平年並の確率が 50%以上 (40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
低い（少ない）確率が 50%以上 (40 : 40 : 20)	平年並が低い（少ない）見込み 低い（少ない）見込み